



よきかな若人



＜落ち着いてスタートした3学期＞

この冬一番の寒気が押し寄せて、厳しい寒さが続いています。雪が降った日は、当番の人たちが登校するとすぐに玄関に出て、早朝からまた清掃時にも黙々と雪かきをしてくれています。

1月9日にスタートした3学期。始業式では1年の矢部花音さんが、勉強で分からないことをそのままにせず、分かるまでやるようにすること。部活動では、挨拶や返事などははっきりと大きな声でしながら、基本練習を集中して取り組むこと。クラス替えがあるので、今のクラスの仲間といい思い出をつくること。生徒会で自分の仕事に責任をもち、上級生の姿を見習って行動するという4つの決意を発表しました。

2年の堅谷晴くんは、3学期を3年生になるための準備の学期として捉え、1年間で学んできたことをしっかりとまとめ、生かしていきたい。具体的には、部活動で、この冬に頑張ったことが春の大会に出るので、悔いを残さないように、できる限りの練習をしてチームを引っ張って行けるように頑張ること。勉強も3年生を見習い頑張ること。生活面でも、挨拶や服装をしっかりとできるように習慣化して新入生の見本になりたいという決意を発表しました。

3年生の嶋田晴也くんは、入試に向けてラストスパートをかけること。具体的には、必要な情報を少ない時間でたくさん覚えられるように意識するなど、勉強の取り組み方を意識したいこと。また、高校生活に向けて対策をし、勉強の時間を増やして予習や復習の時間を十分取ることができるよう、しっかりと勉強する習慣をつけていきたいという決意を発表しました。

また、校長先生からは、「自分への問い」という中学3年生A君の資料を紹介し、A君が中体連夏季大会県大会での敗戦後、恩師がくれた詩を通して、自分の頭・体・心で働きかけ、「生きることとは感動すること」と答えを見い出していった資料を全校で読み合いました。その後、資料の中に書かれていた詩「風に立つライオン」をさだまさしさんの歌に合わせて聴きました。そして、最後に「一人一人が『風に立つライオン』のように『強い決意』、『強い志』を持ってスタートしましょう。」という言葉が添えられました。

まとめの3学期が始まり3週間が過ぎようとしています。各学年着実な歩みを進めています。

1年生は、先日行われた新入生体験入学において、新入生の前で、練習してきた歌を発表し、中学校の様子をスライドを使って丁寧に説明したり、クイズを出したりする等、新入生に寄り添った発表をしました。上級生になる心構えも少しずつ見られるようになってきています。

2年生は、生徒会を引継ぎ、学校の中心となるべく準備をしています。先日行われた生徒集会では、新生徒会長の久保田創太くんから「凡時徹底」と「自主」を柱にして3学期やっていきたいという決意が話されました。また、修学旅行に向けての学習も進めてきています。

そして3年生は、12月末から始まった私立受験に臨んだり、公立前期選抜のために志願理由書を書いたり、面接練習をしたり、公立後期選抜に向けて、今まで以上に授業に集中し取り組んでいます。受験は団体戦。学年みんなで次の進路に向けて、まわりの仲間にも心を配りながら自分に挑んでいます。



風に立つライオン

(作詞・作曲 さだまさし)

突然の手紙には驚いたけどうれしかった
なにより君が僕をうらんでいなかったということが
これからここで過ごす僕の毎日の大切なよりどころになります
ありがとう

ナイロビで迎える三度目の四月が来ていますら
千鳥ヶ淵で昔君と見た夜桜が窓に透けて
故郷ではなく東京の桜が恋しいということが自分でもおかしくらいです

三年の間 あちらこちらをまわり
その感動を君と分けたいと思ったことがたくさんありました
ビクトリア湖の船橋 100万羽のフラミンゴが一斉に飛び立つとき暗くなる空や
キリマンジャロの白い雪 草原の象のシルエット
なにより僕の患者たちのひとみの美しさ

この偉大な自然の中で病(やまい)と向かい合えば
神様について ヒトについて考えるものですね
やはり僕たちの国は残念だけれど なにか大切なところで道を間違えたようですね

去年のクリスマスは国境近くの村で過ごしました
こんなところにもサンタクロースはやってきます 去年は僕でした
闇の中ではじける彼らの祈りと激しいリズム
南十字星 満天の星 そして天の川
診療所に集まる人々は病気だけれど 少なくとも心は僕より健康なですよ

僕はやはり来てよかったと思っています 辛いといえは嘘になるけど しあわせです
あなたや日本を捨てたわけではなく
僕は「現在(いま)」を生きていることに思いがたたくないのです
空を切り裂いて落下する滝のように 僕はよどみない命を生きたい
キリマンジャロの白い雪 それを支える巒嶺の空
僕は風に向かって立つライオンでありたい

くれぐれも皆さんよろしく伝えてください
最後になりましたが あなたの幸せを 心から 遠くから いつも祈っています
おめでとう さようなら

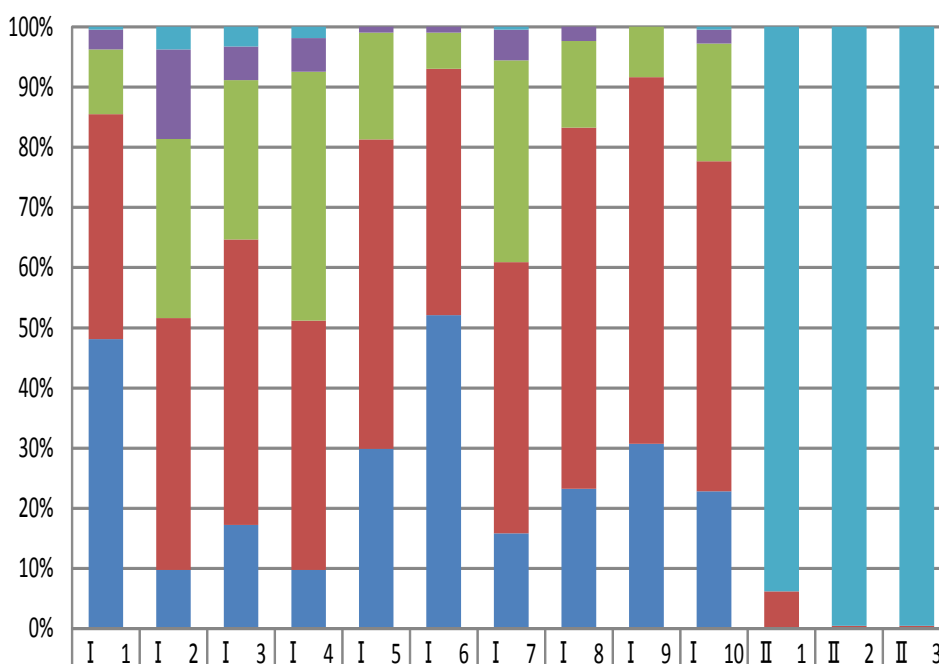
〈 学校評価アンケート 「よりよい学校づくりのために」結果から 〉

2学期末、保護者の皆様には学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計がまとまりましたのでご報告いたします。

〈保護者向けアンケート項目〉

- I-1 お子さんは、学校へ安心して登校している。
 2 お子さんは、学校で学習したことはおよそ理解できている。
 3 自主的な学習への姿勢作りのために、家庭学習を1週間分提示し、各自学習計画を立てて取り組むようにしていることはよい。
 4 家庭学習（宿題）の内容は、質、量ともに適切である。
 5 学力向上や生徒理解のために、e-plan という時間を設け、自主的な学習や個別相談を行う取り組みはよい。
 6 学力向上のために、英語・数学のチームティーチング（教員二人）授業はよい。
 7 地域の中や校内で、生徒たちは気持ちのよい挨拶ができています。
 8 生徒たちは、服装・持ち物・行動など生活全般においてきまりを守って行動している。
 9 キャリア教育で社会性を身につけるために、防災学習、職場体験活動、「飯綱町への提言」の学習発表会等を行っていることはよい。
 10 学校・学年からの通知や便りを通して、学校の様子がよくわかりやすく伝わってくる。
- II-1 2学期になって、お子さんはいじめや差別を受けている。
 2 2学期になって、お子さんはいじめや差別をしている。
 3 2学期になって、お子さんは体罰を受けた。

保護者アンケート結果



■ あてはまらない	0.5%	3.7%	3.3%	1.9%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	93.8%	99.5%	99.5%
■ あまりあてはまらない	3.3%	14.9%	5.6%	5.6%	0.9%	0.9%	5.1%	2.3%	0.0%	2.3%			
■ どちらともいえない	10.7%	29.8%	26.5%	41.4%	17.8%	6.0%	33.5%	14.4%	8.4%	19.5%			
■ あてはまる	37.4%	41.9%	47.4%	41.4%	51.4%	40.9%	45.1%	60.0%	60.9%	54.9%	6.2%	0.5%	0.5%
■ よくあてはまる	48.1%	9.8%	17.2%	9.8%	29.9%	52.1%	15.8%	23.3%	30.7%	22.8%			

1 人間関係づくり、学校生活・いじめ・体罰等

- 「学校に安心して登校できている」項目は 85.5 %で、前期と比べて大きな変化は見られませんでした。しかし、わずかではありますが、「あてはまらない、あまりあてはまらない」という回答もありました。大勢の目で見守りながら、日々の声かけや懇談を重ね、小さなことでも気が付いたことがあった場合は、担任や学年職員との連携を図りながら対応していくようにしていきたいと思います。保護者の皆様もお気づきの点がありましたら、遠慮なく担任、学校へご相談ください。
- いじめ、差別に関わる項目について、いじめを受けているという回答もありました。記述による回答を見ると、言葉による中傷やいじわるなどがあったことが伺われます。生徒との個別懇談をていねいに行うとともに、授業や休み時間での生徒たちの言動に注意し、適切に対応していきたいと思います。また、職員自身も生徒に対する言動には留意していきたいと思います。SNS 利用に関わる心配の記述もいただきました。学校でも引き続き生徒に SNS 利用に関する啓発活動を行っていきますが、ご家庭でも SNS 利用に関して話題にしたり、お子さんの利用状況を確認していただいたりする等、節度を持った利用ができますようよろしくお願いいたします。
- あいさつについては、保護者の皆様からの肯定的な回答は 60.9 %に留まっていますが、生徒の 90 %はよくできていると回答したように、生徒と保護者の間に大きな差が見られました。「相手に伝わるように」を意識させながら、生活委員会と連携して日常のあいさつや生活について、生徒とともに考えながら向上させていきたいと思います。また、職員も積極的なあいさつを心がけていきたいと思います。

2 学力向上、宿題など

- e-plan については、81.3 %の保護者の皆様から肯定的な回答をいただきました。自主学習を進めたり、個別相談を行ったりする時間の確保が評価されていますが、「聞きたいことがある際には良い時間ですが、私語が多くざわついてしまう事が多いので、有効的とはいえないようです。」という記述もいただきました。生徒の実態を見ながら、e-plan の時間の意義を生徒と確認したり、振り返ったりしながら、より効果的な時間になるようにしていきたいと思います。
- 学習したことがおよそわかるかどうかについては、51.7 %の保護者の皆様から肯定的な回答をいただきました。年々評価を少しずつ上げてきていますが、どちらとも言えないという割合も 29.8 %と高い値を示しています。79 %の生徒はおよそ理解できていると解答しており、授業参観で見ていただいたり、生徒たちの取り組みの様子を学級学年通信等でお伝えしたりしながら、保護者の皆様方の評価がさらに上がるように努力していきたいと思います。
- 宿題について、「自主的な学習への姿勢作りのために、家庭学習を1週間分提示し、各自学習計画を立てて取り組むようにしていること」の項目は、64.6%の保護者の方から肯定的な回答をいただきました。少しずつ保護者の皆様にも理解をいただいてきており感謝します。しかし、宿題の質や量については、肯定的な回答が 51.2 %に留まっています。記述でも量や内容の改善についていくつか要望をいただきました。生徒の実態に合わせて宿題の内容や量を各教科や学年で検討しながら、なかなか提出できない生徒への対応も含め、自主学習の習慣化をさらに図る手立てを考えていきたいと思います。
- 英語と数学におけるティームティーチングについて、93 %の保護者の皆様から肯定的な回答をいただきました。メインとサブのあり方、進め方については更に工夫できるよう綿密に打合せをしながら、わかる授業、学力の向上につながる授業を継続して研究していきたいと思います。

3 社会体験

- 地域活動に関わって、91.6 %の保護者の皆様から肯定的な回答をいただきました。学習発表会を実施する日については、来年度の課題として受け止め、多くの保護者の皆様にご来校いただき、生徒の発表を参観していただくようにしていきたいと思います。

4 その他

- 保護者への発信につきましては、ホームページも含めさらに工夫をしていきたいと思います。
- 給食で食べる時間の確保についてご意見をいただきました。準備を円滑に行い、20 分以上食べる時間を十分確保できるようにさらに努めていきたいと思います。
- 1年から2年のクラス替えについては、保護者の皆様や生徒にクラス替えを行う意義を丁寧な伝えながら進めていきたいと思います。
- 生徒会活動等で生徒の下校が遅れる場合、保護者の皆様への連絡を的確に行います。
- 学校評価用紙の回収方法につきましては、来年度、昇降口に封筒を入れる場所を設置いたします。
- 保護者の送迎の車の止め方が守られていないときがあるというご意見もいただきました。過日、学校より、車の止め方についてお願いの通知を配付させていただきましたが、引き続きご協力をお願いいたします。

※この他に、いただいたご意見は、3学期や来年度の学校運営に活かしていきたいと思います。

なお、本校にも体罰・セクハラ防止委員会が設置されております。教頭と養護教諭が担当になっておりますので、ご心配な点がございましたら遠慮なくご相談ください。

(長野県にも体罰に関する相談窓口が下記のように設置されております。)

- 子どもや保護者の声をお聴きします・・・
「学校生活相談センター」(心の支援課内) 0120-0-78310
「24時間子どもSOSダイヤル」
- 小中学校に関することは・・・
義務教育課 026-235-7426
- 特別支援学校に関することは・・・
特別支援教育課 026-235-7456
- 高等学校に関することは・・・
高等教育課 026-235-7430
- 部活動・社会体育に関することは・・・
スポーツ課 026-235-7430
- 青少年に関することは・・・
「長野県子ども支援センター」(こども・家庭課内)
子ども専用ダイヤル(無料) 0800-800-8035

☆義務教育課では、封書、電話、ファックス、メール等で相談ができます。下記に宛先等をご活用ください。

宛先 長野県教育委員会義務教育課 「体罰に関わる相談窓口」宛
住所 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2
電話 026-235-7426 (直通)
FAX 026-235-7494
E-mail taibatsu-sodan@pref.nagano.lg.jp

【 大会・コンクール結果 】

<吹奏楽部>

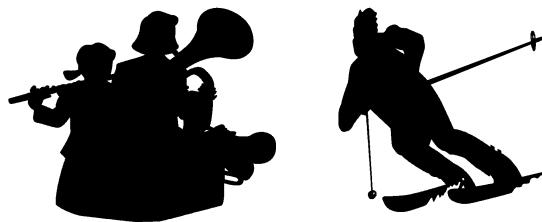
- ・アンサンブルコンテスト北信A地区大会結果
打楽器4重奏 金賞 クラリネット4重奏 金賞 サクソフォン4重奏銀賞
- ・アンサンブルコンテスト北信ブロック大会
打楽器4重奏 銀賞 クラリネット4重奏 銀賞

<卓球部>

- ・長野県中学校新人選抜卓球大会 女子個人戦の部
伊藤春香 3位

<スキー>

- ・長野県中学校総合体育大会冬季大会スキー競技会
上田 平 GS10位 小柳花梨 GS17位, SL17位



<31日：皆既月食が見られるかも・・・>

1月31日の宵から深夜にかけて皆既月食が起こり、飯綱町でも全過程を見ることが出来ます。日本で皆既月食が見られるのは、2015年4月以来、約3年ぶりです。20時48分頃から月が左下から少しずつ欠けていきます。その後、暗い部分が次第に広がっていき、21時51分頃に月が地球の影に入って皆既状態となります。この状態は23時8分まで続き、「赤銅色の満月」を楽しむことができます。23時8分に皆既食が終わると、月は左下から明るさを取り戻していきます。そして、2月1日0時12分、部分食も終わって再び白く丸い満月が南の空に輝くようになります。天気がよければすてきな天体ショーが見られるかもしれせん。



ちなみに、次に大きな日食が日本で見られるのはかなり先になります。金環日食は2030年6月1日(北海道でしか見られません)。皆既日食は2035年9月2日。北陸から北関東にかけて見ることが出来ます。長野(飯綱町)もその地域に入っています。17年後になりますが・・・さてその日の天気は??

文責：小林 隆

